

3類型	鋳工業品	通巻番号	10-25-006
地域資源名	八重山ミンサー、木藍染、かりゆしウエア	認定日	平成25年10月16日
地域	沖縄県石垣市	所管省庁	経済産業省

## 事業名:「八重山ミンサー」の新しい活用法によるファッション展開プロジェクト

会社名:株式会社あざみ屋

所在地:沖縄県石垣市登野城909番地

連絡先:TEL:0980-82-3473

H P: <http://www.minsah.co.jp/>

### 事業概要(新たな活用の視点)

・伝統工芸品を嗜好する層が固定化する中、当社の新たなファン層を拡大するため、八重山ミンサーの特徴である「いつよ緋」文様を、プリントやエンボス、メッシュ等の表現方法を用いながら、県外市場を意識した新たなデザイン展開及び商品開発を進める。



【みんサー工芸館】

### 売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

#### ◆競争力

・従来にない新しい「八重山ミンサー」の新商品は、ファッション性を重視し、若者層をターゲットに積極的な展開を図る。

#### ◆市場性

・「いつよ緋」文様の謂れである「いつの世までも末永く…」は、男女問わず普遍的なテーマであり、ギフト商品開発の有力なモチーフとなる。

・ファッション性のある「八重山ミンサー」は市場には無い。また、県内はもとより、クールビズ効果で県外の需要も期待できる。

#### ◆販路

- ・県外百貨店や専門店への販路開拓及び他自社通販体制を強化する。
- ・年間5万人が来訪する「八重山ミンサー」の貴重な情報拠点である「みんサー工芸館」の情報発信力強化により、入域観光客への販売を強化する。
- ・海外市場調査等を実施し、海外戦略も併せて促進していく。



【プリント柄による試作品】



【2005年パリコレ出展時】

### 地域資源における関係事業者との連携

・地域で組織している「いつよ会」は織子等を含め、約180名が会員となっている。これを母体に地元石垣市で技術の伝承や「八重山ミンサー」の普及・啓蒙に努める。